

令和8年度 西九州大学一般選抜「I期」入学試験問題（世界史探究）

I 次の先生と生徒の会話文を読み、後の問いに答えよ。

生徒：去年は、戦後80年ということで、色々な本や特集番組を見たりしましたが、国際情勢が複雑化している現在、様々な立場から主張や歴史観が述べられ、平和を実現することの困難さを改めて感じました。^①

先生：そうですね。歴史とは、過去の出来事の集積でありながら、「誰が、何のために、どのように」記述するかによって大きく内容が異なってきます。^②そして、歴史をどうとらえるかという「歴史観」は国家や民族、個人により様々であり、複雑です。^③

生徒：ナポレオン時代の授業で、ナポレオンを描いた二枚の絵画^④を見比べたときも、全盛期と没落後では描かれ方に大きな違いがあったよね。^⑤

先生：そうですね。歴史や絵画は、そのまま受け入れるだけでは、誤った印象や情報を取り入れてしまいます。権力者や王朝の栄光や正統性を強調するために描かれたものが多いので、批判的な視点で書かれたものなのかを見極める必要があるわけです。^⑥^⑦

問1 下線部①に関して、自らと他者（異民族など）について述べた文の中から正しいものを一つ選び、番号で答えよ。

1. 古代ローマ人は自らをヘレネス、異民族をバルバロイと呼んで、同一民族の意識を持ち続けた。
2. 中国の自らを文化の中心とし、生活習慣の異なる他者を夷狄とさげすむ思想を華夷思想と呼ぶ。
3. アーリア人は皮膚の色の差がある先住民のドラヴィダ人との間に、ヴェーダと呼ばれる身分的な上下観念を生んだ。
4. モーセに率いられてバビロン捕囚から帰還したヘブライ人は、自らは神により選ばれし民族という選民思想を強めた。

問2 下線部②に関して、国際的な平和を意図したものとは関係のないものを一つ選び、番号で答えよ。

1. ワシントン体制
2. ウィルソンの十四カ条
3. ベルリン会議（ベルリン＝コンゴ会議）
4. パグウォッシュ会議

問3 下線部③に関して、以下は司馬遷が書き残したものである。これを読んで、各問いに答えよ。

「(彼らは) 水と草を追って移動し、城郭とか定まった住居はなく、耕作に従事することもなかった。… (中略) …、文書は持たず、規約や命令も口頭でなされた。^(ア)子どもは羊に乗ることができるころから、弓を引きしぼって鳥やねずみを射た。少し大きくなると、狐や兎を射、それを食事とした。士卒は弓を引く力があれば、(戦争の際には) 全て甲冑をつけた騎兵となった。」^(イ)

(1) 司馬遷の著した歴史書と、ここに述べられている騎馬遊牧民の名称の正しい組み合わせを一つ選び、番号で答えよ。

【歴史書の名称】 A:『史記』 B:『漢書』

【騎馬遊牧民の名称】 C:鮮卑 D:匈奴

1. A－C
2. A－D
3. B－C
4. B－D

(2) 下線部(ア)について、城壁に囲まれていなかった遺跡を以下の古代都市の中から一つ選び、番号で答えよ。

1. 殷墟
2. ウル
3. クノッソス
4. トロイア（トロヤ）

(3) 下線部(イ)について、歴史上の文書について述べた次の文の中から、波線部が正しいものを一つ選び、番号で答えよ。

1. 「死者の書」とは、エジプトでミイラと共に墓に納められた冥界への案内書のことである。
2. ベヒストゥーン碑文に刻まれた文字はシャンポリオンによって発見され、その後、楔形文字の解読が進んだ。
3. 神聖ローマ皇帝カール4世は、「金印勅書」によって教皇の選定方法を定めた。
4. アメリカ大統領による「モンロー教書」は、ヴェルサイユ体制下のヨーロッパと距離を置く外交姿勢を示したものである。

問4 下線部④に関して、国家（王朝）名とその国家に関する文の正しい組み合わせを一つ選び、番号で答えよ。

【国家（王朝）名】

A:マウリヤ朝 B:ムガル帝国

【国家に関する文】

C:アショーク王は仏教に帰依し、ダルマ（法）に基づく統治を行った。

D:アウラングゼーブ帝はヒンドゥー教徒との融和を図り、ジズヤ（人頭税）を廃止した。

1. A－C
2. A－D
3. B－C
4. B－D

問5 下線部⑤に関して、作者と作品名の組み合わせの中から、誤りのあるものを一つ選び、番号で答えよ。

1. 顧愷之「女史箴図」
2. ピカソ「ゲルニカ」
3. ゴッホ「ひまわり」
4. ボッティチェリ「最後の審判」

問6 下線部⑥に関して、権力者や王朝の栄光や正統性について述べた次の文の中から正しいものを一つ選び、番号で答えよ。

1. フランク王国のクローヴィスは、アタナシウス派に改宗してローマ人の支配層を取り込み、勢力拡大に成功した。
2. 北京を本拠としていた燕王（後の永楽帝）は、靖康の変で甥の建文帝を倒して帝位に就いた。
3. ウラディミル1世は、ビザンツ皇帝の姪と結婚してビザンツ帝国の後継を自認し、ツァーリ（皇帝）の称号を用いた。
4. ハプスブルク家の当主をマリア＝テレジアが継承すると、ロシア王が異議を唱えてオーストリア継承戦争が勃発した。

問7 下線部⑦に関して、厳密な史料批判にもとづく近代歴史学者を以下より一つ選び、番号で答えよ。

1. ラシード＝アッディーン
2. ランケ
3. ヴォルテール
4. ヘロドトス

Ⅱ 次の首都に関する先生と生徒の会話文を読み、後の問いに答えよ。

先生：歴史をみる中で、首都は単なる政治の中心地ではなく、時代の権力構造や文化を映し出す舞台でもありました。

生徒A：唐の長安を考えると、シルクロードの東の起点として、国際的で多様な文化や宗教が交差する都市でしたね。長安は日本や【 A 】の都城のモデルとなり、東アジア文化圏の中心都市でもありました。

先生：永遠の都ローマについてみてみましょう。都市国家から始まったローマは、大帝国に発展するまで首都として西洋文明の基礎を築いた都市です。ローマの法制度は、世界の法律に影響を与えたと言っても過言ではないでしょう。

生徒B：そうですね。他にもローマの建築技術、キリスト教など、ヨーロッパ文化の基礎がこの都市にはつまっています。

先生：その後、ローマ帝国の中心が東に移りましたね。

生徒A：はい、【 B 】に移りました。ここは、ギリシア人が植民都市として建設した【 C 】として始まった都市で、キリスト教とギリシア文化が融合した新たな中心地となりました。

生徒B：首都の位置や性格の変化は、帝国の拡大や宗教の広がり、交易路の変化など、世界史の大きな流れと関連がありますね。

問1 下線部①に関して、長安について述べた文の中で、正しいものを一つ選び、番号で答えよ。

1. 後漢の光武帝が長安を首都として繁栄した。
2. 北魏の孝文帝は平城から長安に遷都し、漢化政策をとった。
3. 西域のソグド人は隊商交易で長安を訪れ、文化交流も進んだ。
4. 唐末の安史の乱で長安は陥落し、滅亡した。

問2 下線部②に関して、唐時代の国際的で多様な文化や宗教について述べた文の中で正しいものを一つ選び、番号で答えよ。

1. 唐僧の法顕はナーランダー僧院で仏教を学び、帰国後は仏典の漢訳を行った。
2. ナーガルジュナ（竜樹）は、唐王朝でサンスクリット語の仏典を漢訳した。
3. 「大秦景教流行中国碑」の景教とは、ローマから伝わったネストリウス派のことである。
4. ウイグル人は唐王朝と絹馬貿易を行い、イランの文化や宗教を長安にもたらした。

問3 下線部③に関して、東アジア文化圏に属する国名とその国の文字について述べた文の正しい組み合わせを一つ選び、番号で答えよ。

【国名】 あ：ベトナム い：朝鮮

【文字】 う：世宗の時代に漢字をもとに訓民正音（ハングル）がつくられた。

え：陳朝の時代に漢字をもとに字喃（チュノム）がつくられた。

1. あ－う
2. あ－え
3. い－う
4. い－え

問4 下線部④に関して、古代ローマに関する文の中で、正しいものを一つ選び、番号で答えよ。

1. 共和政のローマでは、貴族と平民が参加する元老院で自由な議論が行われた。
2. 全イタリアを支配したローマは、被支配者や国を平等に州に分けて知事を派遣する分割統治を行った。
3. 「内乱の1世紀」を終わらせたカエサルが全政治的権力をもつようになり、ローマは帝政時代に入った。
4. ディオクレティアヌス帝は、四帝分治制（テトラルキア）をしいて政治秩序を回復した。

問5 下線部⑤に関して、世界の法律について述べた文の中から誤りを含むものを一つ選び、番号で答えよ。

1. アテネではリュクルゴスにより法律が成文化した。
2. 皇帝の命を受け、トリボニアヌスらによってローマ法は編纂され、『ローマ法大全』としてまとめられた。
3. 名誉革命後、新国王は議会の要求を受け入れ、権利の章典として制定・公布した。
4. グロティウスは自然法の理論を用いて国際法の理論を創始した。

問6 下線部⑥に関して、ローマの建築技術や建造物について述べた文の中から誤りを含むものを一つ選び、番号で答えよ。

1. 多様な神々による平和を祈念してパルテノン神殿が建設された。
2. 先住民のエトルリア人からアーチ工法などの建築技術を取り入れ、巨大な建造物に用いた。
3. コロッセウムでは剣闘士の決闘や人間対野獣の戦いなどが催された。
4. わずかな傾斜で水源から都市を結ぶ水道橋が建てられ、各地に水が運ばれた。

問7 下線部⑦に関して、キリスト教の歴史的事項を古い順に並べ替えたとき、3番目になるものの記号を答えよ。

- (ア) ネロ帝のキリスト教徒迫害 (イ) パウロの異邦人への布教
(ウ) アウグスティヌスの『神の国』の著作 (エ) ニケーア公会議の開催

問8 下線部⑧に関して、カロリング＝ルネサンスに関係がある人物と内容に関する文の正しい組み合わせを一つ選び、番号で答えよ。

- 【人物名】 あ：ユスティニアヌス大帝 い：カール大帝
【内 容】 う：アルクインらを中心としたラテン語による文芸復興
 え：アラビア語やギリシア語の文献がラテン語に翻訳された
1. あ－う 2. あ－え 3. い－う 4. い－え

問9 下線部⑨に関して、ギリシアの歴史に関係しないものを一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) 封じ込め政策（トルーマン＝ドクトリン） (イ) ティトのバルチザン
(ウ) ペルシア戦争 (エ) オスマン帝国からの独立

問10 下線部⑩に関して、イスラームの聖地メッカは、交易路の変更によって中継都市として発展した。これに関して、次の問いに答えよ。

- (1) 当時の交易路の変更には大国の長期にわたる対立がある。二つの大国とは、ローマ帝国とどこの国のことか。
- (2) 聖地メッカにある黒色の布でおおわれた神殿の名称を答えよ。
- (3) メッカ巡礼を行ったことで有名なマンサ＝ムーサ王の「黄金の国」とはどの国のことか。以下から一つ選び、番号で答えよ。
1. ソンガイ王国 2. ガーナ王国 3. アクスム王国 4. マリ王国

問11 文中の空欄【 A 】に適する国名を以下から一つ選び、番号で答えよ。

1. 扶南 2. 渤海 3. 安息 4. 吐蕃

問12 文中の空欄【 B 】と【 C 】に適する都市名の組み合わせを一つ選び、番号で答えよ。（B－Cの順）

1. ペテルブルク－ルーテティア 2. ペテルブルク－ビザンティオン
3. コンスタンティノーブル－ルーテティア 4. コンスタンティノーブル－ビザンティオン

Ⅲ 次の文章を読み、後の問いに答えよ。

イブン＝バットゥータは、モロッコ出身のムスリムで、イベリア半島から元の大都までユーラシア大陸とアフリカの各地を訪れた。彼の残した『大旅行記（三大陸周遊記）』には、当時のモンゴル帝国とイスラーム世界のネットワークが結びつき、人の往来や多文化の交流など、14世紀の活気あふれる世界の様子が描かれている。しかし、ヨーロッパでは「14世紀の危機」と呼ばれた時代で、ヨーロッパの人口の3分の1が死亡したといわれる（⑦）などの疫病の流行や百年戦争をはじめとする戦争が起こったり、それにとまう人口減などの混乱に直面し、各地で農民反乱が起きたりして社会が不安定となった時代でもあった。

問1 下線部①に関して、モロッコに関連する文A・Bの正誤の正しい組み合わせを一つ選び、番号で答えよ。

- A. イスラーム王朝のムラービト朝やムワッヒド朝が建国された。
B. ドイツは新たな植民地を求めて、スペインに対抗してモロッコ事件を起こした。
1. A－正 B－正 2. A－正 B－誤 3. A－誤 B－正 4. A－誤 B－誤

問2 下線部②に関して、イベリア半島を統治した国について述べた文の中で誤りのあるものを一つ選び、番号で答えよ。

1. ポエニ戦争に勝利したローマはイベリア半島を支配下に置き、属州とした。
2. ゲルマン人国家の東ゴート王国が建国された。
3. スペイン王国はイスラームのナスル朝を滅ぼした。
4. スペインの人民戦線内閣に対抗してフランコ将軍が反乱を起こし、内戦が始まった。

問3 下線部③に関して、キリスト教の宣教師で、元の都である大都に訪れた人物を以下から一つ選び、番号で答えよ。

1. マルコ＝ポーロ 2. マゼラン 3. モンテ＝コルヴィノ 4. マテオ＝リッチ

問4 下線部④に関して、モンゴル帝国を結びつけた駅伝制を何というか。カタカナで答えよ。

問5 下線部⑤に関して、イスラーム世界各地を結ぶ小型の船の名称と、経済ネットワークの中核となる都市に関する説明文の正しい組み合わせを一つ選び、番号で答えよ。

【船名】 A：ダウ船 B：ジャンク船

【都市に関する説明文】

- C：鄭和の遠征の拠点となり発展したマラッカは、その後も清の冊封国のヒンドゥー王朝として繁栄した。
D：アレクサンドリアは、アジアの特産品を地中海にもたらす海上貿易の中継都市として繁栄した。
1. A－C 2. A－D 3. B－C 4. B－D

問6 下線部⑥に関して、アフリカ東岸のマリンディやキルワなどの海港が連なる海岸地方で使用されているアラビア語の影響を受けた言語を何というか。

問7 文中の空欄（⑦）に適する語句を答えよ。

問8 下線部⑧に関して、百年戦争について述べた文の中から正しいものを一つ選び、番号で答えよ。

1. イギリスのジョン王がフランスの王位継承を主張して対立したのが、戦争の原因の一つである。
2. フランス国王が毛織物産地のシャンパーニュ地方を直接支配下に置こうとしたことをイギリス国王が阻止して、開戦した。
3. はじめはジェームズ1世の活躍で、イギリスが優勢だった。
4. フランスに農民の娘ジャンヌ＝ダルクが現れて崩壊寸前のフランスが勢いを盛り返し、フランスが勝利した。

問9 下線部⑨に関して、次の史料に関する農民反乱とこれを主張した指導者の正しい組み合わせを一つ選び、番号で答えよ。

「皆の衆よ、イギリスでは、財産が共有にならない限り、また、農奴も領主もなくなってみなが平等にならない限り、世の中がうまくいく道理はないし、決してうまくいかないだろう。…中略…、われらは皆、ただ、一人の父とただ一人の母、アダムとイヴから出ている。何を根拠にして彼らはわれらの上におさまって領主面をしていられるのだ。その理由といえば、自分らの消費するものをわれらに耕作させるからというほかにないではないか。…中略…、彼らは善美をこらした館で悠々と暮らしているのに、われらは畑にあって雨と風に曝されている。しかも彼らの生命の糧は、われらが耕して作り出さねばならないのだ。…中略…、さあ、行って、王様に会おうではないか、王様は若い。われらが農奴となって拘束されていることを陳情しよう。」

【農民反乱の名称】 A：ジャックリーの乱 B：ワット＝タイラーの乱

【指導者の名前】 C：トマス＝ミュンツァー D：ジョン＝ボール

1. A－C 2. A－D 3. B－C 4. B－D

Ⅳ 次の文章を読み、後の問いに答えよ。

第2次産業革命を経て、有り余る工業生産力と資本を蓄えた欧米諸国は、新たな国外市場と海外投資の場を求め、列強諸国は、強力な武力を背景に競って植民地の獲得に乗り出した。また、資本の安全や市場・資源の確保のために住民の意向を無視して、獲得した植民地を政治的・軍事的に強力で支配するようになった。このように侵略的な植民地統治を伴う新しい領土拡張主義を（ ④ ）主義と呼ぶ。その中心にいたのは、欧米の列強といわれる国々で、日本もこれに続いた。

第2次産業革命は資本主義を発展させ、少数の巨大な独占企業が支配する時代になり、先導するアメリカとドイツでは、現在に残る大企業が創業した。欧米列強の対外進出は、「世界の一体化」を促進し、19世紀後半から大規模な移民が見られた時代でもあった。国内的・国際的な分業が急進展し、新たな労働力が求められたからである。今日の諸地域の民族構成は、19世紀後半以降の大規模な人口移動によって、その基礎が形成された。

問1 下線部①に関して、第2次産業革命について述べた文の中で、誤りを含むものを一つ選び、番号で答えよ。

1. 特徴の一つに電気の利用と重化学工業の発展があげられる。
2. 蒸気機関車が実用化され、シベリア鉄道や大陸横断鉄道など鉄道の敷設が進んだ。
3. 電信機の発明により、海底ケーブルが敷設され、遠隔地に信号を送れるようになった。
4. ガソリンやディーゼル燃料は自動車や飛行機の普及につながり、石油の重要性が高まった。

問2 下線部②に関して、イギリスの植民地としての歴史があるアイルランドを植民地化した人物と、その人物が関係する歴史的事柄の正しい組み合わせを一つ選び、番号で答えよ。

【植民地化した人物】 A：クロムウェル B：エリザベス1世

【関係する歴史的事項】 C：首長法を定めてイギリス国教会を成立させた。
D：ピューリタン革命を指導し、共和政を開始した。

1. A－C
2. A－D
3. B－C
4. B－D

問3 下線部③に関して、欧米の植民地支配について述べた文の中で誤りを含むものを一つ選び、番号で答えよ。

1. オランダはタイで米などの強制栽培制度を導入し、莫大な利益を上げた。
2. フランスはベトナムの宗主国である清に清仏戦争で勝利すると、ベトナムを植民地化した。
3. イギリスはビルマ戦争に勝利し、ビルマをインド帝国に併合した。
4. スペインはフィリピンの住民をカトリックに強制改宗させた。

問4 文中の空欄④に関して、適する語句を答えよ。

問5 下線部⑤に関して、明治維新後の日本について、Ⅰ～Ⅳの事柄を古い順に並べ替えよ。

- Ⅰ. 日英同盟
- Ⅱ. 大日本帝国憲法の公布
- Ⅲ. 日清戦争
- Ⅳ. 韓国併合

問6 下線部⑥に関して、アメリカのセオドア＝ローズヴェルト大統領の外交政策に適するものを一つ選び、番号で答えよ。

1. ドル外交
2. 宣教師外交
3. 棍棒外交
4. 三枚舌外交

問7 下線部⑦の移民に関する文の中で誤りを含むものを一つ選び、番号で答えよ。

1. 苦力（クーリー）と呼ばれた出稼ぎ労働者は、東南アジアなどの鉱山や農場などで働いた。
2. 印僑と呼ばれたインド人は、奴隷貿易が廃止された後の労働力としてイギリス植民地の開発に使われた。
3. ジャガイモ飢饉といわれる大飢饉にあったアイルランド人は、アメリカ合衆国の旧移民といわれる。
4. オランダ系移民がケープ植民地に入植したため、先住民の黒人と対立し、南アフリカ（ブール）戦争が始まった。

問8 下線部⑧に関して、次の地域の住民について述べた文の中から、正しいものを一つ選び、番号で答えよ。

1. 第一次世界大戦前のサヴォイア・ニースは「未回収のイタリア」と言われ、イタリア人の住民が多いフランス領であった。
2. 「ヨーロッパの火薬庫」と言われたバルカン半島では、ロシアがゲルマン系民族の反乱や蜂起を支持した。
3. 第一次世界大戦後、クルド人の国家建設はかなわず、トルコ・シリア・イラク・イラン各国の少数民族の立場にある。
4. オーストラリアはイギリスの流刑植民地であったが、移民も増加して発展すると、先住民のマオリ人は奥地に追われた。

V 次の資料を読み、後の問いに答えよ。

I - A 陸軍少佐が地方の農民に向けて行った演説（1930年頃）

諸君は五反歩（約0.5ヘクタール）の土地を持って、息子を中学にやれるか、娘を女学校に通わせられるか。ダメだろう。…他人のものを失敬するのは褒められたことではないけれども、生きるか死ぬかという時には背に腹はかえられないから、あの満蒙の沃野^{よくや}を頂戴しようではないか。

I - B 石橋湛山の意見（1931年9月26日）

この問題の解決が困難なのは、つまり満蒙が中国の領土であるからだ。…中国人が、彼らの領土と信じる満蒙に、日本の主権の拡張を嫌うのは理屈ではなく、感情である。…いくら善政を敷かれても、日本国民は、日本国民以外の者の支配を受けることを快いと感じないように、中国国民もまた同様の感情があることを許さねばならぬ。

問1 I - AとI - Bは、日本の中国大陸進出に対する日本国民の生の声である。この資料とそれに関連する歴史的事項について述べた文の中で、誤りを含むものを一つ選び、番号で答えよ。

1. この資料から、満州事変前後の日本国民の中国大陸進出に対する賛成や反対の両方の意見が読み取れる。
2. 日本の不況を打開できない政府や政治家に失望し、軍部や右翼の主張する満蒙領有論に共感する国民も増えていった。
3. 満州国には、清朝最後の皇帝であった溥儀が執政や皇帝となったが、実権は関東軍を中心とした日本側が握っていた。
4. 盧溝橋事件による日本の満州進出を中国は国際連盟へ提訴し、リットン調査団が派遣された。

II 1945年7月の宣言

6. 日本国民をだまし、世界征服に乗り出すといった過ちを犯した者の権力と勢力は永久に取り除かなくてはならない。
8. 日本の主権が及ぶのは、本州・北海道・九州・四国と連合国が決める島に限る。
13. われらは、日本国政府が軍隊の無条件降伏を宣言することを求める。これ以外の選択は、急速で完全な壊滅があるだけである。

問2 IIは、何という宣言の抜粋か。宣言の名称を答えよ。

VI 戦後の世界について述べたA～Cの文中の空欄（1）～（8）に適する語句を語群から選び、記号で答えよ。また、後の問いにも答えよ。

A：戦後の世界は、アメリカ合衆国を中心とする資本主義陣営（西側）と、ソ連を中心とする社会主義陣営（東側）の間で冷戦^①と呼ばれる緊張状態が高まった。東南アジア^②では、第二次世界大戦中から民族運動や抗日運動を基礎に、次々と独立に向かった。東西対立が激化する中で、アジア・アフリカの新興諸国は第三勢力として連携し、1955年、インドネシアのバンドンで（1）が開催され、平和十原則が採択された。

B：1950年代、西ヨーロッパ諸国では、アメリカ合衆国に対する自立性を取り戻すため、地域統合の必要性が強く認識された。長年対立してきたドイツ・フランス^③であったが、1952年、西ドイツ首相とフランス外相により、ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体を発足させた。これは、後のECに繋がるもので、西欧統合の基礎がつけられた。一方、イギリスは1960年に北欧諸国と（2）を結成していたが、その後、ECへの参加を希望するようになり、1973年に参加が認められた。その後、EC諸国は商品だけでなく人の移動や金融取引の域内自由化を実現しようとEUの発足へと発展したが、イギリス国内ではEUからの離脱を主張する世論が高まり、国民投票後、2020年にイギリスはEU離脱を決定した。

C：西ドイツの首相（3）は、ソ連・東欧諸国との関係改善を図り、1973年には東西両ドイツが国際連合に加盟するなど1970年代はヨーロッパで緊張緩和が進んだ。しかし、1979年にソ連が社会主義政権を支援するために（4）へ軍事侵攻すると、

米ソの関係は冷え込み、「強いアメリカ」の必要性を訴えた共和党の（ 5 ）は、強硬な対ソ外交を追求して米ソ関係が再び緊張し、1970年代末から80年代前半にかけての時期は「新冷戦」とも呼ばれた。しかし、1985年にソ連で（ 6 ）が指導者となって（ 7 ）をスローガンに社会主義体制の改革に着手し、1989年にはソ連が（ 4 ）から撤退するなどして米ソの緊張緩和が進んだ。1989年に（ 6 ）はアメリカのブッシュ大統領と（ 8 ）会談を果たし、冷戦は終結した。

【語群】

- | | | | |
|----------------|-----------------|-------------|------------|
| (ア) ゴルバチョフ | (イ) ヨーロッパ自由貿易連合 | (ウ) ヨーロッパ連合 | (エ) ブラント |
| (オ) アジア＝アフリカ会議 | (カ) ヨーロッパ経済共同体 | (キ) ヤルタ | (ク) ケネディ |
| (ケ) アデナウアー | (コ) ペレストロイカ | (サ) マルタ | (シ) シンガポール |
| (ス) ベルリン＝コンゴ会議 | (セ) フルシチョフ | (ソ) カストロ | (タ) レーガン |
| (チ) アフガニスタン | (ツ) 新自由主義 | | |

問1 下線部①に関して、冷戦を象徴する「鉄のカーテン」演説を行ったのは誰か。以下より一つ選び、番号で答えよ。

1. シューマン 2. テイトー 3. マーシャル 4. チャーチル

問2 下線部②に関して、東南アジアの独立に関して述べた文の中で、正しいものを一つ選び、番号で答えよ。

- 抗日運動が活発だったフィリピンは、第2次世界大戦後にスペインから独立した。
- オランダ領東インドは、マルコスを指導者にインドネシア共和国の成立を宣言した。
- ベトナムはホー＝チ＝ミンに率いられ、アメリカ合衆国から独立した。
- インド帝国の一部であったビルマは、大戦後、イギリス連邦から離脱して独立した。

問3 下線部③に関して、戦後のフランスの大統領の名前と、大統領に関する文の正しい組み合わせを一つ選び、番号で答えよ。

【大統領名】

A：ド＝ゴール B：シューマン

【大統領に関する文】

C：国内対立が激化していたアルジェリアの独立問題を解決した。

D：北ベトナムへの爆撃を始め、ベトナム戦争に踏み切った。

1. A－C 2. A－D 3. B－C 4. B－D